

(1) 水道事業会計

平成22年度下半期 大竹市水道事業損益計算書

(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	238,582,990		
(2) その他営業収益	8,271,860	246,854,850	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	103,868,745		
(2) 給配水費	36,184,089		
(3) 業務費	18,044,721		
(4) 総係費	28,204,749		
(5) 減価償却費	134,895,770		
(6) 資産減耗費	2,218,106	323,416,180	
営業損失			76,561,330
3 営業外収益			
(1) 受取利息	3,106,794		
(2) 他会計補助金	3,496,753		
(3) 手数料	0		
(4) 負担金	12,685,445		
(5) 雑収益	1,660,828	20,949,820	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	10,957,111		
(2) 繰延勘定償却	3,999,176		
(3) 雑支出	112,893	15,069,180	5,880,640
経常損失			70,680,690
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0	0	
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	0		
(2) 過年度損益修正損	167,317		
(3) その他特別損失	0	167,317	△ 167,317
当期純損失			70,848,007
前期繰越利益剰余金			121,032,774
当期末処分利益剰余金			50,184,767

平成22年度大竹市水道事業会計貸借対照表

(平成23年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		203,423,489		
ロ 建 物	324,410,578			
減 価 償 却 累 計 額	76,150,428		248,260,150	
ハ 構 築 物	5,110,630,059			
減 価 償 却 累 計 額	2,312,025,721		2,798,604,338	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,103,340,493			
減 価 償 却 累 計 額	700,849,939		402,490,554	
ホ 車 両 運 搬 具	1,570,669			
減 価 償 却 累 計 額	1,294,899		275,770	
ヘ 工 具 , 器 具 及 び 備 品	6,983,640			
減 価 償 却 累 計 額	5,463,861		1,519,779	
ト 建 設 仮 勘 定			15,033,876	
有 形 固 定 資 産 合 計				3,669,607,956
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 施 設 利 用 権		46,660		
無 形 固 定 資 産 合 計				46,660
(3) 投 資				
イ 他 会 計 貸 付 金		671,565,000		
投 資 合 計			671,565,000	
固 定 資 産 合 計				4,341,219,616
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金		958,884,300		
(2) 未 収 金		30,321,940		
(3) 貯 蔵 品		3,519,414		
(4) 前 払 金		0		
(5) そ の 他 流 動 資 産		425,567		
流 動 資 産 合 計				993,151,221
3 繰 延 勘 定				
(1) 開 発 費		16,891,261		
繰 延 勘 定 合 計				16,891,261
資 産 合 計				<u>5,351,262,098</u>

負債の部

	円	円	円
4 固定負債			
(1) 引当金		7,740,643	
固定負債合計		7,740,643	7,740,643
5 流動負債			
(1) 未払金		60,863,954	
(2) その他流動負債		99,980,862	
流動負債合計		160,844,816	160,844,816
負債合計		168,585,459	168,585,459

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	34,905,000		
ロ 組入資本金	917,604,611		
自己資本金合計		952,509,611	
(2) 借入資本金			
イ 企業債	732,198,843		
借入資本金合計		732,198,843	
資本金合計		1,684,708,454	1,684,708,454
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	292,709,213		
ロ 工事負担金	1,670,419,122		
ハ 他会計負担金	526,576,698		
ニ 補助金	542,227,785		
資本剰余金合計		3,031,932,818	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	67,000,000		
ロ 建設改良積立金	348,850,600		
ハ 当年度未処分利益剰余金	50,184,767		
利益剰余金合計		466,035,367	
剰余金合計		3,497,968,185	3,497,968,185
資本合計		5,182,676,639	5,182,676,639
負債資本合計		5,351,262,098	5,351,262,098

なお、修繕引当金取り崩し額は 1,199,357円です。

平成22年度下半期 大竹市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

本市の水道事業は、給水人口の減少や景気の低迷及び節水意識の定着等が影響し、使用水量は平成6年をピークとして年々減少傾向にあり、料金収入も同様に減収となってきています。

このような状況下で、安全で良質な水の安定供給を図りながら、歳出面においては経費の節減等による経営の合理化に努める一方、歳入面においても積極的な収納確保に努めた結果、今年度も利益を計上することができました。

また、今後の課題として老朽化した施設の改築更新が必要となるため、計画的な施設改良に取り組んでまいります。

① 営 業

平成22年度下半期の有収水量は、1,818,747^m³（1日平均9,993^m³）で、平成21年度上半期と比較して83,114^m³（4.8%）の増加となりました。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

本年度下半期に実施した主な工事は、以下のとおりです。

- ・ 紫外線消毒装置設置工事（平成21・22年度継続工事） 37,380,000円
- ・ 御園1・2丁目地内配水管改良工事(その2)(平成23年度繰越分) 13,650,000円
- ・ 新町2・3丁目地内配水管改良工事 10,483,200円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成22年度下半期における収支の状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	267,804,670円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	338,652,677円
	差引損失額	70,848,007円
資本的収支	収入総額	65,743,351円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	121,058,151円
	差引不足額	55,314,800円

(2) 議会議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第68号	平成22年度大竹市水道事業会計補正予算（第1号）	H22. 11. 29
議案第82号	平成22年度大竹市水道事業会計補正予算（第2号）	H22. 12. 22
議案第 9号	平成23年度大竹市水道事業会計予算	H23. 3. 25

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
359,013円	46歳 8ヶ月	23年 8ヶ月	10名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与の特例に関する条例の改正に伴い「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程の一部を改正する規程」の一部を改正し、平成23年1月1日から施行しました。

(4) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日	備 考
(原水浄水設備改良事業)		円	年月日	
紫外線消毒装置設置工事 (平成21・22年度継続工事)	三ツ石調整池への紫外線消毒装置(Q=14,700m ³ /日)新設工事	37,380,000	H22. 1. 7 H22.11.30	総工事費は平成22年度分
小 計		37,380,000		
(配水設備拡張事業)		円	年月日	
東栄中市線配水管拡張工事	白石1丁目地内配水管新設工事 HIVP φ50 L=5.9m	854,700	H22.12. 2 H22.12.24	
小 計		854,700		
(配水設備改良事業)		円	年月日	
南栄3丁目地内配水管改良工事	老朽铸铁管布設替工事 铸铁管DCIP-K φ150 L=21.4m	2,338,350	H22. 9.16 H22.12.24	
玖波5丁目地内配水管改良工事	老朽铸铁管布設替工事 ポリエチレン管 φ50 L=65.0m 铸铁管 DCIP-K φ150 L=3.5m 硬質塩化ビニル管 φ40 L=6.1m	3,460,800	H22. 8. 9 H22.10.29	
御園1・2丁目地内配水管改良工事(その2)		13,650,000	H22.12.24 H23. 5.31	平成23年度へ繰越(総工事費は前払分)
新町2・3丁目地内配水管改良工事	土木課施工の市道青木線道路改良工事に合わせての老朽铸铁管(S24年布設)布設替工事 ポリエチレン管φ150 L=219.2m 铸铁管 DCIP-K φ150 L=8.3m φ100 L=8.5m 硬質塩ビ管HIVPφ50 L=34.3m	10,483,200	H22. 7.29 H23. 2.28	
白石2丁目地内配水管改良工事	土木課施工の市道青木線道路改良工事に合わせての老朽VP管(S24年布設)布設替工事 ポリエチレン管φ50 L=111.2m 硬質塩ビ管 φ50 L=10.5m	2,016,000	H22.11.29 H23. 3.31	
阿多田本浦配水池監視装置改修工事	阿多田島送水施設・電気通信設備の老朽化に伴う改修工事	9,316,650	H22.10.27 H23. 3.25	
阿多田配水池加圧ポンプ改修工事	阿多田加圧ポンプ場No.2加圧ポンプ故障に伴う加圧ポンプ及び受電・ポンプ盤改良工事	15,750,000	H22.10.27 H23. 3.25	平成22年度からの繰越事業
小 計		57,015,000		
合 計		95,249,700		

(2) 保存工事の概況

※平成22年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
原水及び浄水設備	3号取水ポンプ整備 修繕外11件	4,334,400	0	4,334,400	
給配水設備	小浦台配水地配水流量計 修繕外63件	16,117,550	0	16,117,550	
量水器設備	量水器取替工事 (委託)	4,149,243	0	4,149,243	
合 計		24,601,193	0	24,601,193	

3. 業 務

(1) 業務量

① 年度末給水戸数及び給水人口

年度別		平成23年3月31日		平成22年9月30日		比 較			
種 別	区 分	給水戸数	給水人口	給水戸数	給水人口	給水戸数		給水人口	
						増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
上水道		12,306	28,265	12,354	28,415	△ 48	99.6	△ 150	99.5

② 配水量及び有収水量

年度別		平成22年度下半期		平成22年度上半期		比 較	
種 別	年度別	平成22年度下半期		平成22年度上半期		増 減	比 率
		m ³		m ³		m ³	%
配水量	水源地	1,782,750		1,675,700		107,050	106.4
	県用水	453,460		436,560		16,900	103.9
	合 計	2,236,210		2,112,260		123,950	105.9
1日平均配水量		12,287		11,670		617	105.3
1日最大配水量		H23.1.18 15,130		H22.7.27 12,830		2,300	117.9
有収水量		1,818,747		1,735,633		83,114	104.8
1日平均有収水量		9,993		9,589		404	104.2
有 収 率		81.3%		82.2%		-0.8%	99.0

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

① 工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H22.12.1	円 10,483,200	新町2・3丁目地内配水管改良工事	古江組木材工業㈱
H22.12.24	34,125,000	御園1・2丁目地内配水管改良工事(その2)	田中建設工業㈱

② 業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H22.3.19	円 254,836,050	防鹿水源地運転管理業務(工水事業との共同契約額) 契約期間: H22.4.1~H27.3.31	(株)ジェイ・チーム
	31,521,210	上記のうち平成22年度上水委託対象額	

(2) 企業債及び一時借入金の概況

① 企業債の概況

※平成22年度通期

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
水道事業	財 務 省	円 366,661,014	円 0	円 20,506,733	円 346,154,281
	地方公共団体 金 融 機 構	335,243,242	50,300,000	9,771,680	375,771,562
	広島県信用漁 業 協 同 組 合	15,982,000	0	5,709,000	10,273,000
	合 計	717,886,256	50,300,000	35,987,413	732,198,843

② 一時借入金の概況

該当事項なし

(3) 資本剰余金の取り崩し

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

該当事項なし